



発行所 田代町公民館 電話19

発行責任者 小 川 兵 一
編集責任者 前 原 勇 孝

11 月 号

印刷所 鹿屋市 新生社印刷所
電話2238

今月のこよみ

- 1日 狩猟解禁
- 3日 文化の日
- 8日 立 冬
- 11日 世界平和記念日
- 15日 七、五、三祝
- 22日 小 雪
- 23日 勤労感謝の日
- 26日 全国火災予防週間

主な行事

- 11月1日 大原小体育中心校研究公開
- 11月5日～6日 仔牛せり市 110頭
- 11月8、9、10日 田代中学校学年PTA
- 11月15日 学校参観 大原中
- 11月22日 県指定花瀬地区青年学級研究公開発表
- 11月27日 田代小研究協力校公開
- 11月29日 和牛登録検査 (予定) 25頭



田代観光案内 (その1)
秋深き雄川ダム

として保存しましょう

鹿兒島の友人から聞いた話である。近所の小学校五年生の女の子が学校から帰るなり「お母さん今日学校でね、お友達から「あんたの家は子供がすい分たくんないのね、恥かしくない？」といわれちやつたのよ、お母さんもう赤ちゃん生まないでね」といったそである。

母親はあまりのことに、子供の顔をじつと見つめたまゝ、何とも答えられなかつたということだ。

小学校五年の女の子がまじめに家族計画をさげぶ世の中である。外国の学者が「これ程夢中になつて、生まないことに努力している国民はない」とあきれているそうだ。農村も都市も人手不足の悩みがふえつつある今日厚生省では、行き過ぎは正策に頭をいたため、産児調節の問題を再検討しているそうである。落付く所に落付いた感じが、一頃はやされたように、果して「少く生んでよい子を育てる」ことが出来るものだろうか。

教育費の問題、環境の問題など少く生めばよく育つという理屈はよくわかる。所が子供の少ない家庭の子が絶て必ずよい子に育つてゐるか。最近子供の少ない中流以上の家庭の青少年の犯罪が激増しているという、あの統計の事実をどう考えれば良いのか。

勿論、子供が多いより少ない方が家計はらくになる。オムツの洗濯に追われるより、テレビを見ていた方が、家庭文化は向上するのかも知れない。然しそれだけで「よい子が育つ」ということにはならないらしい。

子供に取つて一番大事なのは、両親の愛情だといわれる。子供が多かろうと少なからうと、両親の愛情に変わりはない。兄弟が多いと一人当りの愛情配当が少なくなるはずはない。汲めどもつきないのが愛情であつて、金や物とは違ひるのである。

物質文化面だけを重視した、我が国の家族計画の在り方を再考すべき時期が到来しているようだ。家族計画の国フランスは、今人的資源の不足に大あわてだといふ。東西古今を問わず、偉人とうたわれる程の人物は、金や物だけを重視する家庭には、育つていないことも再確認すべきだろう。

水 明

総工費八一万 庁舎増築工事始る

工事期限十二月二十日

町役場の庁舎増築工事が始まりました。
このほど入札で小梅校建設が八一万円で落札十月十五日から工事に着手した。
増築は町長室の東に二間つき出し十二坪、と議事事務局の東に二間六坪で、工事期限は十二月二十日まで、今まできゆうくつな思いをしながら事務をとっていたがこの

田代町の人口移動			
3月末日現在の人口	7358	男 4046	女 3312
9月末日現在の人口	7309	男 4020	女 3289
転出		転入	
4月	87	60	
5月	33	24	
6月	19	12	
7月	35	11	
8月	27	21	
9月	29	17	
累計	230	145	

いよいよ、この十一月一日から来年の三月一五日まで、狩猟者待望の狩猟期間にはいります。
最近、狩猟は健全なスポーツとして一般に普及し、狩猟者の数は増加の一途をたどっています。
それだけに、いつぼうでは鉄砲や空気銃などによる事故も多くなつてきました。
また、生活環境を豊かにしてくれる鳥や、農作物、山林の害虫駆除に大きな役割を果たしている鳥類が非常に減少してきています。
このようなくことは、狩猟法という法律で取り締まられているものですが、これなかなか守られていないというのが実情のようです。
たとえば、狩猟をするには、かならず免許をうける必要があります。
鳥などをうつたときは、法律の違反することになり一年以下の懲役、又は五万円以下の罰金という重刑が課せられます。
楽しく安全な狩猟をするためにはぜひ免許をうけてから、という心構えがたいせつです。
免許をうけている人は、バッヂを胸につけることになつています。狩猟をする人はもとより、一般の人でもこのことをよく理解しお互いの立場で注意しあつて、事故の防止、有益鳥獣の保護につとめたいものです。

狩猟は免許を受けてから 無免許ハンターを なくそう

※ところが、空気銃の所持許可を持つていない人は、県下に八四〇〇人いるにもかかわらず、狩猟の免許をうけている人は昨年で約一〇〇人だけとなつています。
つまり七〇〇人以上の人の中には無免許で狩猟をしている人がいると考えられます。
免許は、狩猟の正しい知識を持つた人にだけ与えられるものですからたいせつなものです。
なお、無免許で鳥などをうつたときは、法律の違反することになり一年以下の懲役、又は五万円以下の罰金という重刑が課せられます。
楽しく安全な狩猟をするためにはぜひ免許をうけてから、という心構えがたいせつです。

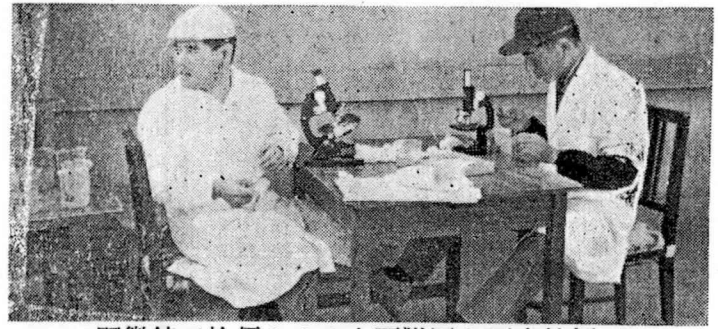
田代町の「渡りタカ」

テレビ放送で
全国に紹介される

本町を通る「渡りタカ」がこのほどNHKのテレビ放送、自然のアルバムで放送、全国に紹介された。このたかは例年九月末から、十月上旬にかけて、遠くシベリア東南部から南方諸島へ飛んで行く渡り鳥で、本町が丁度通り道となつており、快晴の日は朝五、六時頃高空を数羽が群をなして南の空にむけて飛んで行くが、雨や曇り空の日は前進することができず、山や野に降りてくる。この時期を本町の人は、タカ渡りとか、タカ曇りと呼んでいる。
タカの種類は「さしば」といつて、シベリア東南部一帯にいる種類で、冬を南方で過ごし春の彼岸ごろにシベリアへ帰って行くが、このタカはあまり文献でも知られず、これからの研究の余地がのこされている。

和牛の35%が双口吸虫と 肝てつがわいている

このほど和牛の検便を実施いたしました所左記の通り結果が出ました。
総受検頭数、六〇六頭、双口吸虫と肝てつがわいている牛が二〇九頭で三五%となつています。
内三五部 落の内五〇%以上 出来てい る部落が 九部落と なつてい ます。
しかしこ の数字も 受検頭数 だけによ る%で、 本町には 一千頭以 上飼育さ れている 中で受検 したのが 六〇六頭 だけで は完全に 虫のぼく めつする ことは不 可能で、 和牛は 経済動物 であり我 田代町の 産業の 中で一 番経済 効果の 高い家畜 である ため、今 後全頭 受検さ れるよう お願い します。

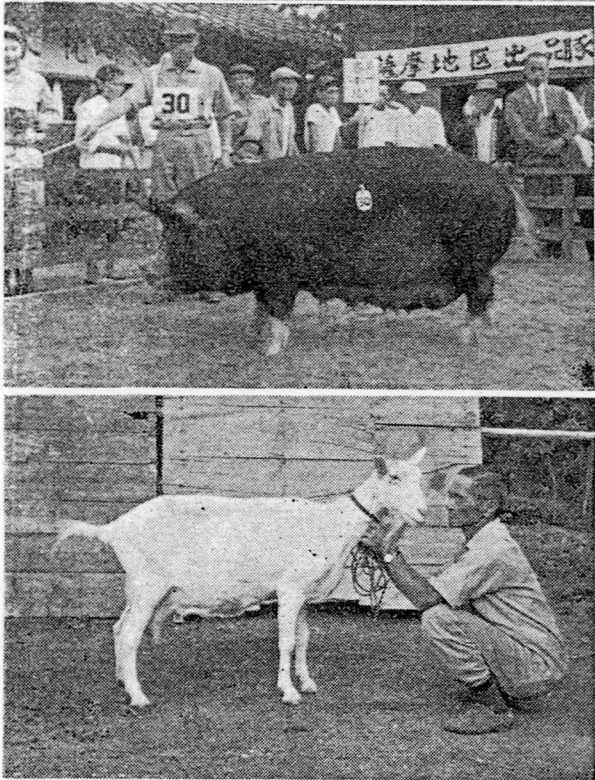


顕微鏡で検便をする上西獣医と西本技師
上西氏横をむいてるがよそ見をしているのではありませぬ、ちよつと他の人に指示をしているところ

和牛検便結果					
部落名	検査数	双口吸虫	肝てつ	合計	%
下馬場	17	2	2	4	24
栗原	5	2	1	3	60
長谷	5	2	2	4	80
西中郡	16	2	2	4	13
東中郡	6	4		4	67
橋ノ口	2			0	
村下	3	3		3	100
中山	14	5		5	36
岩崎	18	5	1	6	33
表木	19	4		4	21
折小野	24	6	1	7	29
山ノ口	18	3	2	5	28
西大原	28	7	2	9	32
東大原	10	4		4	40
尾田	4	1	1	2	50
新内	4		3	3	75
重富	2	2		2	100
富田	6	1	1	2	33
盤山	10	2	2	4	20
野野	20	1	5	6	30
戸野	25	9	6	15	60
久木	5	1	1	2	40
石立	33	4	4	8	25
平立	13	3	1	4	31
上原	19	4	1	5	26
原沢	17	1	2	3	18
池野	22	7	2	9	41
瀬戸	43	6	4	10	23
戸倉	30	2	7	9	30
瀬戸	34	5	7	12	35
早瀬	14	6	3	9	64
早瀬	16	6	1	7	41
郷ノ原	15	3	2	5	33
志切	44	9	4	13	30
園	45	12	9	21	47
合計	606	132	77	209	35%

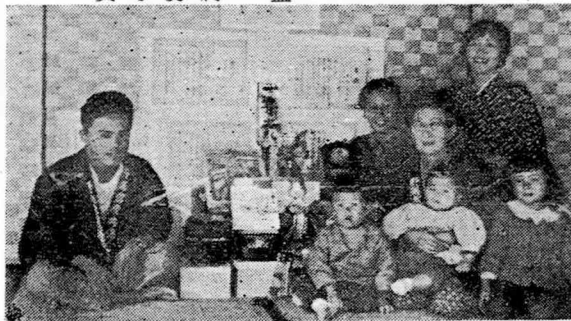
子供を健やかに育てる家庭の 十二章を守りましょう

第七章 子の立場、親の立場を認めあひ、認められたい欲求は、だれにもある。親の経験を通してやることはよいが、親やおとなの考え方を押しつけることはまちがひ。
第八章 なにごとも気安く話す子に育てられ、子どもは話し好き、子どもの話をよく聞いて相手になつてやろう。
第九章 話し合いのない家庭から、家出、不良交友が始まる。
第十章 かげ口や、悪口なくす。
第十一章 どの子でもみんなわがや。
第十二章 子どもの前で夫や妻の悪口はやめよう。
以上先月号に引きつづき第七章、十二章をもつて記載しました。
田代巡査駐在所



豊稔の秋、畜産最大の行事として去る、十月十三日～十五日まで三日間、鳴鶴郡大隅町岩川家畜市場において開催された。
第一日は暖かい秋先に恵まれたが第二日は、雨がぱらつく悪天候になり心配されたが、それにもかゝらず、会期中数万人を超え

県畜産共進会で 小牧房江さんの生産豚 一等に入賞



- ① 1等賞(30号豚) ケテルモアートーリウ
ルシマ4号 出品人 小牧房江
② 3等賞(10号山羊) よし号
出品人 鶴園喜助
③ 家族ぐるみの愛情で飼育された豚さんへ沢山の賞状と賞品、優勝カップをかこみ一家も大喜び

これからの植林は適地適木で 経済効果の高い木を植えよう 造林補助申請は早くしよう

造林事業は例年拡大され本町も百町歩あまりが毎年植林されていることは喜ばしいことであります。本県では三十六年度より経済七ヶ年計画に伴い造林の拡大を推進されつつあります。木材が慢性的に供給不足する現況、最近短伐期林業や肥培林業或いは密植造林など一連の新しい林業の必要性が強く叫ばれています。これは木材需要に際する木材生産の増強と林業従事者の所得増大のため当然のことです。林業所得は針葉樹の場合普通三十余年で収益期に入りますがこれでは余りに過ぎる嫌いがあつて新しい時代の企業としては到底考へられないところで林地肥培による植林事業も進めています。植林の全部に施肥する訳には行かない要は促成造林即ち健全な良い苗木を適地に適木を適期に造林することであり出来る方は施肥することも大事です。

森林組合 舞原

今月は国民健康保険税の第三期納期です

(参議選投票率一位になった)

田代町県から彰表を受く

表彰を受けた部落
馬場、折小野、鶴園、猪鹿
倉長谷、瀬戸口、花瀬官
行、重岳
投票率順

去る七月一日の参議選挙において本町が、投票率で県下一位となりこのほ

(御)(寄)(附)
田代町公民館建設資金として次のとおり寄附をいただきましたので、略儀ながら紙上を以つてお礼申し上げます。
一金貳千円也
田代町鶴園
久保クミ様

本町の農業の新しい担い手として今回県主催畜産研修と全国青年学級研修のため次の青年達が畜産を主軸とした研究課題特に本町に於いては(和牛)を学習し目下自営の第一線でそれぞれ経営の立てなおしに県民に努力している。

研修場所	期間	参加者	今後の希望経営目標	手段
県農村センター	四日間	袖山勝八	五ヶ年間和牛一〇頭	林間放牧
全	全	瀬口正人	十ヶ年 十五頭	全
全	全	辺志切健	五ヶ年間和牛 四頭	全
全	全	川前清棟	五ヶ年間和牛 五頭	全
東京静岡全国青年の家	十五日間	茅野貢	五ヶ年間和牛 五頭	全

討、全国青年と合同学習研究の発表検討討論会等の多い業務が行われ、本町よりは和牛生産と林間放牧に依る、多頭生産の方向と言う課題で検討を行つて意義が深かった。
今後の青年達の抱負としては先づ組織の強化と経営の専門化又は三本支柱化、販売態勢の強化等で特に家族が青年達に協力援助する事と学習の時間を与えて欲しいと力強く発言した皆さんの青年達に暖かい援助と御助言を必要とします。
幾野技師

昭和37年度たばこ収納成績表

耕作人員	耕作面積	収納収量	総売上価格	町内10a当平均代金	10a当町平均K当	平均K当単価
S37年度目標	31.5ha	72.450kg	31.878.000	101.200	230kg	440円
実績	32.9ha	54.788kg	22.114.600	67.144	166kg	404円
%	104%	75.6%	69%	66%	72%	9%

種目別最高者
耕作者 K当り単価 474円 袖山 常吉氏
103名 10a当り代金90.554円 玉泉三之助氏
総売上代金450.960円 宮原 政道氏
今年は6月に永雨が続き、目標に対し実績がだいぶ下まわつたが平均K当り単価は91%と不作ながらも案外良価格で取引された。

今月の巡回

映画案内

劇物 お坊主天狗
文化物 子供会日記
日程
5日 東中郡 6日 岩崎
7日 山ノ口 8日 内ノ牧
9日 中尾 10日 久木野
12日 原沢 13日 猪鹿倉
14日 郷ノ原 15日 上原
右の通り計画いたしました。
時間は、各部落とも夜七時半から上映しますので、家族おそろいでおいしくください。
なお当日は御協力の程お願いいたします。

【農協の人事異動】

九月三十日附で、出納係の小園美知子さんが退職しました。後任として小園一利(上柴立、小園利光氏長男)を十月一日附で採用しました。又店舗係に臨時雇の中村百合子さん(中村、中村秋晴氏長女)も十月一日附で採用しました。新しく採用しました二名とも本年高校を卒業したばかりですのでよろしく御ひきまわし願います。

今月の農事メモ



中旬 △なたねの移植によい時期です。

なたねについているあぶら虫は植え付け前にかならず駆除しておきましょう。

△玉ねぎの植付けをすすめておきましょう。

植えてから一週間ほどしてクロロJPCをかけておきますと草があまりはえないので便利です。

上旬 てんさい管理
病害虫防除は完全に行いましよう。

DDT乳剤 三〇〇倍
ディンテックス五〇〇倍

七〇〇倍
カツパン病には銅水銀剤、四〇〇倍液

問引と追肥は終りましたか
株間二〇〜二四センチ

追肥硫酸二〇キロ (又は塩安十六キロ)

△種いもや家畜の飼料に使う甘し
よは、早めに堀りつつておきま
しよう。そして貯蔵をうまくして
おくことがたいせつです。

甘しよは霜にあうと腐りやすい
ですから、堀りとりは計画的にす
めるようにしましよう。

△なたねの直まきは急いですがせ
ておきましよう。

おそくとも十日ごろまでにすま
せておくことがたいせつです。

下旬 △麦のまきつけによい
時期です。

適期を逃がさないよう、遅くとも
今月中にまき終えるようにしまし
よう。種はかならず消毒してから
まくようにすることがたいせつで
す。

△甘しよの貯蔵つばをよく調べて
おきましよう。

甘しよつばの温度は摂氏十度から
十五度ぐらいが適当です。

はじめのうちは温度があがりやす
いので、できるだけ温度があがら
ないよう上の部分を少し開いてお
き、十日ほどしてから土をかぶせ
るようにするのが効果的です。

家畜管理 の要点

●畜舎

冬が来る先づ畜舎は冬型に暖く
特に雨モリや外風が直接家畜ふれ
ないように修理補修を行う。床は
常に敷ワラを充分に敷きましよう

●飼料給与

妊娠豚、仔豚は毎日暖かい飼料
を与える特に青草の給与を充分に
やるように努めましよう。

●運動手入

特に冬は各家畜共に手入れが充
分必要です。

手入れは毎日三十分間程度運動
は二十分程度実行するよう努めま
しよう。

●飼料作物

エンバクは地上三寸 (十センチ)
の部位より刈 取り必ず追肥を行
う、ルタバカ、飼料ナタネ等は間
引いて与える飼料の播き付けの終
らない人は早目にすませましよう

●事故

最近和牛や豚の事故死が多い事
故の家畜は大部分が家畜保険未加入
家畜である。

家畜は農家の財産でありシヨテ柱
である。必ず家畜共済に加入して
経営の安全をはかろう。

普及所 幾野技師

家 畜 市 況

○肉豚共販

区分		共販頭数	生体量	枝肉量	歩留	枝肉代	枝肉精金	生当体平K均	芝浦価格(上)	販売先
月日										
9	13	36	2.716K	1.635K	60.1%	495.536	435.319	160	305	芝 浦
9	23	51	3.726	2.174	58.3	657.185	578.967	155	305	〃
10	3	46	3.601	2.042	56.7	636.317	560.447	155	320	〃

○子 豚 セ リ 市

区分		出 場 数		売		却		普通豚平	平均(含	売却率
月日		頭数	価格	最高	最低	平均	売却平均	均	本人売却)	
9	25	8 (18)	5 (12)	36.000	3.800 4.700	1.700 2.600	2.840 3.114	3.000	2.911	66%
10	5	17 (31)	15 (23)	72.100	4.000 4.000	2.300 2.700	2.906 3.562	3.134	3.206	74
10	15	16 (31)	13 (25)	97.800	4.600 5.000	3.200 3.000	3.923 3.900	3.912	3.758	80

農作物共済掛金を

お納めましよう

田代町農業共済組合